

葉栗連区 地域づくり協議会だより

2026年3月(113号)



葉栗 HP

発行日：2026年3月1日 発行者：葉栗連区地域づくり協議会

ホームページ：<https://138haguri.org>(スマホからは上記 QR コードより)

葉栗連区の人口と世帯数 <2026.1.1 現在> 人口 15,848 人 (男 7,740 人 女 8,108 人) 世帯数 6,966 世帯

☆ 『木曽川堤(サクラ)』 葛のツル切除活動 ☆ 光明寺サクラを守る会

国の名勝及び天然記念物である「木曽川堤(サクラ)」を葛(クズ)の被害から守るために、1月18日(日)、光明寺サクラを守る会と葉栗連区地域づくり協議会による「ツル切除活動」を実施しました。今回は地元・葉栗中学校の親子ボランティアも加わり、地域一体となった活動となりました。

当日は快晴に恵まれ、5チームに分かれて作業を開始。サクラの幹に巻き付くツルや、斜面に深く根を張ったツルに苦戦しながらも、計25袋分もの成果を上げることができました。

1年間活動を継続したことでの驚異的な繁殖力を改めて実感しています。人海戦術には限界があるため、今後は管理機関とも連携し、成長前の予防措置を検討していく方針です。一宮市の貴重な財産である木曽川堤(サクラ)を守るために、今後とも皆さまのご支援・ご協力をお願いいたします。



QRコード 葉栗 HP

木曽川堤(サクラ)、間もなく名勝指定100周年

一宮市北方町から江南市草井まで、木曽川堤沿い約9kmにわたり続く桜並木。その歴史は明治18年(1885年)、地元の有志による約1,800本の植樹から始まりました。

ここでは早咲きのエドヒガンザクラやシダレザクラに続き、ヤマザクラが咲き誇り、春の移ろいを鮮やかに映し出します。日本古来の種が守られる貴重な並木として昭和2年(1927年)には、国の名勝及び天然記念物に指定されました。

そして来る2027年、ついに指定100周年の節目を迎えます。この美しい景観を次世代へつなぐため、記念事業の開催や保全活動に、一層力を注いでまいります。

